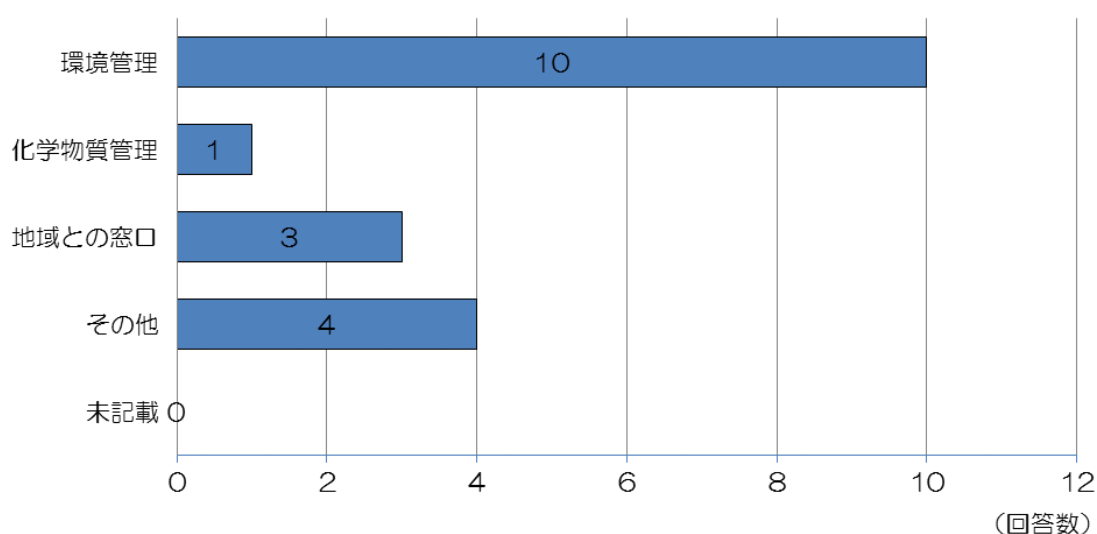


「事業者のためのリスクコミュニケーションセミナー」 参加アンケート集計結果

セミナー開催日 平成26年6月3日（火）
 開催場所 宮城県庁分庁舎（漁信基ビル）702会議室
 回答率 回答18件/参加者19名（95%）

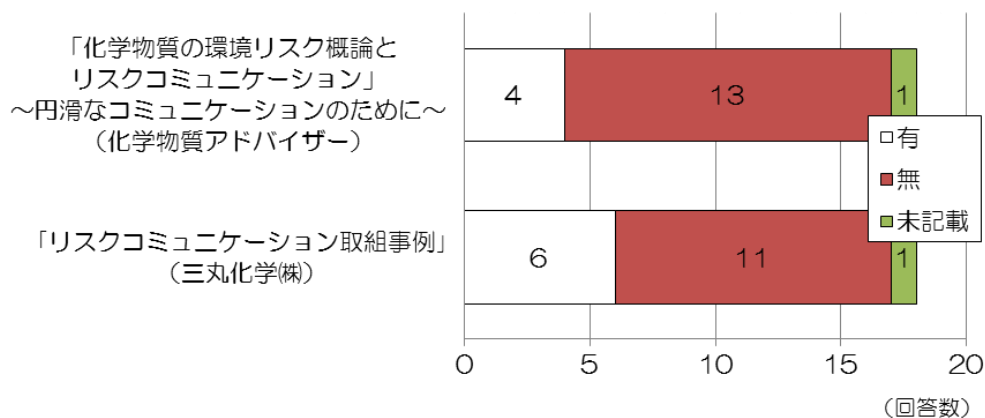
1 参加者の所属での担当業務について（一つ選択）



<「その他」の内容>

・品質管理 ・営業 ・安全衛生 ・保健所

2 講演・事例紹介内容について、さらに詳しく聞きたい点の有無について



<有の内容>

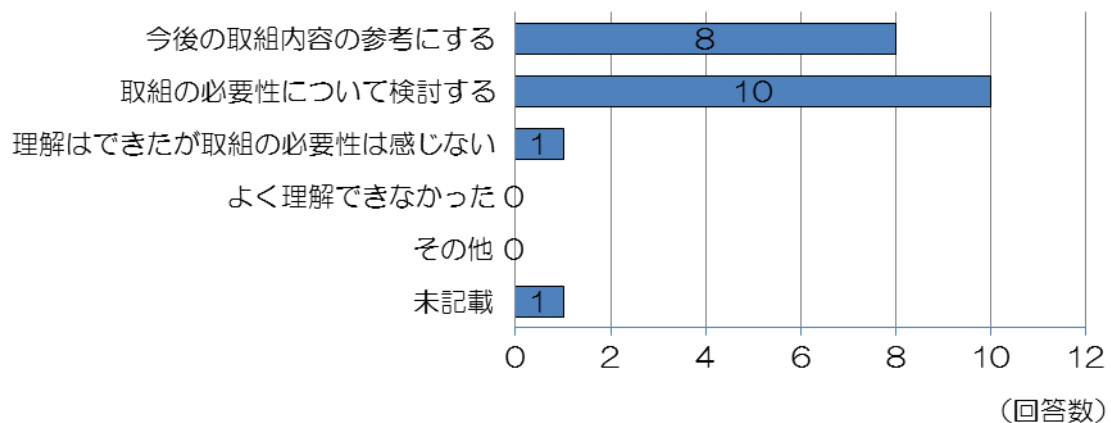
●「化学物質の環境リスク概論とリスクコミュニケーション」について

- 想定 Q&A の一例でトルエンの話があったが、もっといろいろな想定 Q&A を紹介してほしい。
- リスクコミュニケーションの役割を知ることが出来た。アドバイザーの役割について、もう少し詳しく聞きたい。
- 他の事例についても聞きたいと思った。
- 内容的に把握できた。とても分かりやすい発表だった。また、話し方もはっきりしていて良かった。
- 住民の方々からの声に応える点で「そもそも化学物質とは」をどう説明したら良いのか？自身の勉強不足を反省して、学びたい。

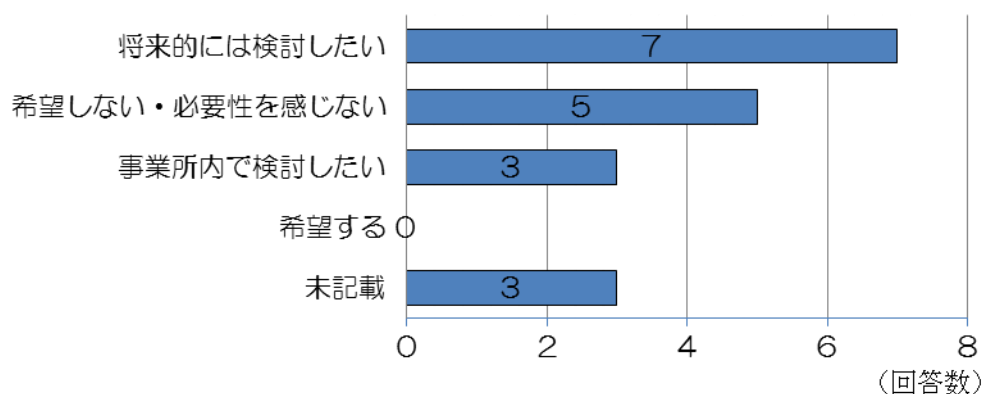
●「リスクコミュニケーション取組事例」について

- 実際に参加させていただいて、とても防災など取り組まれていて参考になった。
- 蒸留の危険性、気化する溶剤分の吸入による生涯、蒸留該当溶剤の各爆発等限界値、溶質の変化等があれば知りたかった。
- 参加させていただきました。
- 参加者の募集方法、住民への呼びかけ等ご苦労が多かったと思う。その点をうかがえればと思った。
- とても参考になった。やはり地域住民は工場に関心があるのだということが分かった。実は 3/14（事例発表事業者によるリスクコミュニケーション実施日）に参加したかったが、用があり参加できず残念だった。今回聞けて良かった。

3 今回のセミナーの今後の活用方法について



4 宮城県のリスクコミュニケーション実施を支援する事業（*）への応募意向



（*）平成26年度は事業者が主導的に実施するリスクコミュニケーションに県がその実施を講師派遣や相談等によって支援する事業を実施します。

5 今回のセミナーの改善点・意見・感想等

- ・開かれた会社を知ってもらうためにも、セミナーは有意義であると思った。
- ・リスクコミュニケーションについて、よく理解できた。現在取組はしていないが、検討していきたい。
- ・取組事例の発表は他社の工夫点が分かって良かった。
- ・事例を多く聞きたい。
- ・取組事例は参考になった。
- ・今回のセミナーにおいて、化学物質アドバイザーの寺沢氏は本当に分かりやすく、はっきりと聞いて聞き取りやすかった。また、事例発表者の笹渕氏は親しみやすい話し方で、三丸化学さんの誠実な取組が表れているようだった。

6 今後のリスクコミュニケーションの進め方に対する要望

- ・他の取組事例を知りたい。
- ・いろいろなジャンルの会社の取組を今後も聞かせてほしい。